

泉南走ろう会

先鋒 泉南スポーツ社
0724(83)×6653

泉州国際マラソンを走って、 阿田

今年の前日の雨が、当日のスタート前まで残り、スタート準備を公園内食堂の一角で行なっていると、そこがちょうど招待選手の控室となっており、時間と共に、そのよんま東さん、高石ともやさん、向寛平さん、山田敬哉さんなどが次々と現れ、カメラマンも後に続く、そしてウォームアップに出て行く、それでも、スタート時には、雨をすかりやんで、

今日は龍山さんの御主人が応援にいられていて、何かとお世話になった。そして一時にスタート、しかし二〇〇メートル走りながら、石川さんが、飛びだしていき、早スパートに驚くばかり、それに對して、こちらは練習不足の不安からスロースタートとなる、ナキエ過ぎでそのまよ東さんに追いつくが、沿道の応援がすごい。東、東の声である。しかしゴールしてみると、追いついたと思っていた東さんがゴールして、た、ここで抜かれたのか。練習不足で二十五キロから

「わじわ」と足にきて、とうとう泉南野付近で歩きだす。一、二、三、この付近は交通も多く、なんと走らなければならないと右足をひきずりながら再び走りだした所、西さんのおかあさん、史子さんの弟さん、そして会社の友人が応援してくれていた、やはり走っていて「かた」とひと安心、そんな状況でりんくう線へ、その後、遠さん、石橋さん、そして宮下さんが、応援してくれていた。これには、心から感謝するばかりである。今回、泉南走ろう会から参加して、全員の

が、無事完走、特に真鍋さんの果敢の頑張り、拍手を送りたい、それにくらへ自分の意志の弱さ、どつくつくと感じた。「努力をくして、結果を」である。一、二、三、レース後、樽井温泉で、疲れを癒やし、魚政での打ち上げ、これが、もう一、二、三、此首さん本当にお疲れさまでした。

現在も過去も新家地区の別所に、私は住んでいてる。

ここは本当に走る人には、自然にめぐまれた魅力的な所である。また少し足を伸ばせば近代的で時代の最先端をゆく構造物が、海岸沿いに出現する。私の住まいからは、ジョギングコースが豊富に確保でき、クロスカントリー、木々に囲まれたロード、あるいは登山マラソン、そして国際都市りんくうタウンを走り抜けるなど、つねに走者を飽きさせない所である。

私の好きなコースは、永楽ダムをめざしてのコース、また青少年の森からお菊松への林道、あるいは市民の里から掘河ダムへと続く道。そして滝野池からゴルフ場への、青い芝生を目にしたがら走る小道。いづれも木々のこもれびを浴びながら走れるというのは、ランナーにとって最高の贅沢である。まさしく森林浴しながらのジョギングだ。車とビルだらけの大阪市内を走る人達を、私はかわいそうに同情してしまう。山々には四季おりおりの花が咲き、山菜も豊富に採れ、野鳥のさえずりが聞ける、ひいきめながらこの場所がいちばんだと私は思う。春には若葉の息吹を感じながら走り、夏は入道雲を追掛けながら、また秋には青く澄んだ秋空の下を、冬は身が引き締まるほどの冷気の中を走りぬける。

走りだそうと思うのは、やはりその場所の環境がおおいに影響すると思う。劣悪な空気が充滿した大都会の中を走りだすには、かなりの勇気がいるんじゃないだろうか。私も勤務地が大阪市内なのだが、よほどのことが無い限りビルの谷間を走る勇気が湧いてこない。近頃の靦公園をジョギングする。この公園の設備はいいのだが、いかんせん周回コースだ。870mの楕円形を何周も走るのは、私にとって苦痛以外のものでもない。

泉南も開発の波は避けようもないが、救われるのは私の住居の近くのコスモボリス計画が頓挫したことであろう。できれば、人の手を加えない自然のまま、そっとしておいてほしいというのが私自身のあわい希望なのだが。

この生まれ育った地、私のふるさとでいつまでもいつまでも走っていたいから。

西和秀

ホルルマラソンは、勝ち負けは二の次だ。みんな走って楽しむ、完走の喜びが第一。その次は、観光とショッピング、食事をエンジョイして走り納めとする。

ホルルマラソン

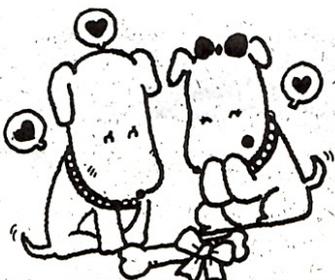
そんなファンランだから、勝ち負けより、ファンランのつかいサイズの方が興味深い。参加者は3万3655人で、ロンドンやニューヨークマラソンも顔負け。そのうち、ハワイから1万884人で、32

・3%、米本土が3552人
・10・6%、両方あわせても
日本人参加者1万7952人
その次は、観光とショッピング、食事をエンジョイして走り納めとする。

協会は日本人の参加者を抑制している。それでも、ジョギングというから、日本のジョギングに比べて、日本人の参加者が多い。これは、日本のジョギング大会で女子の比率は10%から20%まで。女子の参加者が現在のマラソンブームを押し上げているとい

また男女の比をみると、男子が2万289人で60・3%、女子は1万3366人で39・7%。日本マラソン大会で女子の比率は10%から20%まで。女子の参加者が現在のマラソンブームを押し上げているとい

1,950,000	プロゴルファー
80,000	プロゴルファー
36,000	プロゴルファー
465	プロゴルファー
225,000	プロゴルファー
396	プロゴルファー
3,750	プロゴルファー
2,325	プロゴルファー
260	プロゴルファー
9,358	プロゴルファー



お知らせ

三月八日
種河神社 九時集合
コース 未定

三月二十二日
熊取ロードレース大会の為 参加されない方は
各人で練習して下さい。

二、大会案内

三月一日

大阪シティハーフマラソン
走ろう会でも何人が申し込みましたか、抽選
にもれた方が多かった様です。幸運にも
当選され参加されるのは、堀池さん、西さん
徳山さんの3名です。

三月八日

京都シティハーフマラソン
徳山さんのみ参加予定

三月十五日

美山マラソン
西さん、石川さん、栗野原会長、それと、
細井副会長も家族で参加され子供さんと
走られる予定です

三月二十八日

明石大橋南通記念大会、世界ベテランズロード
この大会の申し込みはおこなったが、まだ
結果はわかりません。
メンバーとして、栗野原会長、堀池さん、西さん
岡田、徳山さん、宮下さんなどです

四月五日

桃山桃栗郷マラソン
北元、木林、脇さんなどが参加予定

四月十二日

町石道クロスセンター
メンバーは確認していませんが何人かは
予定しています。申し込みは、三月十六日
までです。

四月二十五日

富士五湖チャレンジウルトラマラソン
この大会は富士五湖である、山中湖、河口湖、
西湖、精進湖、本栖湖を回るコースで、
距離は、二七キロ、一〇〇キロ、ハロキロがあり
参加予定は、栗野原会長、堀池さん、徳山さ
ん、西さん、石川さん、岡田のメンバー

六月二十一日

憧れのサロマ湖ウルトラマラソンに栗野原
会長、堀池さん、徳山さん、西さん、真鍋さん、
岡田が申し込みをしました。こころは、三〇〇
〇人の先着順、ハッスル当るかどうかは分か
りませんが、楽しみに結果を待っています。

お詫び

一月の機内紙に、泉州国際マラソン
時の集合場所を間違えて、南海線
浜寺駅の前、羽衣駅と載せてしま
い御迷惑をおかけして申し訳あり
ません。お詫びいたします。

ホット情報

この度、泉南走ろう会としての横断幕を
作りました。
早速、泉州国際マラソンの時使用しました。
その時の記念写真です。

